

湖畔の風

★ 令和7年度生涯学習事業について

6月17日(火)午後6時30分より、東和地区教育振興運動実践協議会田瀬支部の総会が開催され、終了後引き続き令和7年度田瀬地域生涯学習推進委員会が開催されました。委員長はじめ、21名の委員の参加により、今年度の生涯学習事業について下記の通り決定されました。

昨年度同様、多くの事業を計画しておりますので皆様のご参加・ご協力をよろしくお願いいたします。

令和7年度生涯学習事業計画

年 月 日	曜日	事業名	場 所
令和7年 7月13日	日	第34回田瀬地区世代間交流 グラウンドゴルフ大会	田瀬振興センターグラウンド
7月20日	日	川の生き物調べ	白土川
10月19日	日	世代間交流モルック大会	田瀬振興センターグラウンド
12月14日	日	親子ピザ教室	田瀬振興センター
令和8年 1月10日	土	第31回 田瀬ふるさとカルタ取り大会	田瀬地区社会体育館
1月10日	土	第13回田瀬太鼓発表会	田瀬地区社会体育館
2月15日	日	シャフルボード大会	田瀬地区社会体育館

その他の日程

- 湖水まつり 花火大会 7月26日(土)
- 田瀬のみのりまつり 10月上旬
- さわやかウォーキング 10月26日(日)



昨年の様子
「ピザ作り
体験」



昨年の様子
「モルック講習と
モルック大会」

★ 視察研修 八幡平



5年ぶりとなる産業振興部事業の視察研修が開催されました。この研修の目的は当地区の農業振興を図り、視察研修を通じて地域づくりの一助とするためです。

今回は「ジオファーム・八幡平」でマッシュルーム栽培技術について研修しました。

「ジオファーム・八幡平」は、岩手県八幡平市の岩手山麓に位置し、温泉地熱を活用して馬ふん堆肥と「八幡平マッシュルーム」の生産を行っています。マッシュルームの伝統的な栽培方法に馬厩肥(麦の敷きわらベースの馬ふん堆肥)を使うことから、引退競走馬を飼育し、その堆肥を利用して生産をすることで、馬たちの余生を過ごせる場所づくりに取り組んでいます。

栽培された「八幡平マッシュルーム」は道の駅「にしね」、道の駅もりおか渋民「たみっと」などで販売されています。近くは、マルイチマルシェ東和店で販売されていることもあります。バター炒めにさせていただくと美味しくいただけますので、みなさんも一度おためしください。



馬厩肥などで培地としてマッシュルームを栽培しています。ジオファームスタッフの説明をおきました。



引退した競走馬と仔馬



ジオファームの研修後、八幡平鏡沼(ドラゴンアイ)の自然観察をしてきましたが、あいにくの濃霧で良く見るできませんでした。

昨年、植え替えたあやめ(ハナショウブ)が満開です。 左：釣り公園付近 右：市営住宅



平成10年(1998)5月第54回「欽ちゃんの仮装大賞」に出場
合格・演技賞入賞の快挙

第3回 後楽園ホールまでの長い道のり

東北予選の後、修正した演技を収めたビデオが日テレに送られ、その合否がわかるのは3月下旬のことだった。同じクラス(複式)だった6年生の6人は田瀬小学校を卒業し、田瀬中学校への進学となる。

卒業謝恩と東北予選の慰労を含めた食事会が、保護者達の提案で白土地区の民宿「きたんちゃ」で行われることになった。後楽園ホールの本番まで進めるのか知っているのは、連絡を受けた田口教諭だけだった。児童8人と保護者達は緊張した面持ちで席について待ち構えていた。ダメならばそのまま、残念会になってしまうのだ。

「ビデオ審査は合格です」

「やったー！」

参会者の歓声にあふれる中、田口教諭の言葉は続いた。

「が、これで決定ではありません。もう一度のビデオ審査があります」

本番までの道のりは陰しく長い、まだ希望はある。

4月、6年生になった2人と中1生になった6人の体育館(小中合同)での練習は続いていた。この時期には「子供たちが仮装大賞に挑戦しているらしい」のうわさが地域内でも盛り上がり始めていた。「ボート練習」は背景や仕掛けにも工夫が凝らされ、演技も精度を増していった。

4月20日、2度目のビデオ審査が合格になり、ついに「本選出場」の決定通知がもたらされた。そのすぐの日曜日、練習中の体育館に思わぬ客人を迎えることとなる。日本テレビの番組担当のプロデューサーとADの男性2人が「演技指導」に田瀬まで来たのだ。人気番組のために、東京の大人たちの本気を見せられて、児童生徒は気を引き締めて練習に励んだ。

課題は予選でも指摘された通り、後半の橋上からの視点になった時の生徒たちの腕の動きの不揃いが改善されないことだった。身長が150~160センチの間の4人である。低くしゃがみこんだり、中腰のままだったり、つま先立ちをしたり姿勢で体を組んで縦の一線(ボート)を作り、お互いの腕(オール)の間隔を一定に保ちながら、動きを合わせなければならぬのだ。見かねた保護者達の間から、「辛そうだから踏み台を使って楽に縦線を作れるようにしたら」との意見が出たが、「それでは演技にも努力にもならない」と田口教諭は断じて受け入れなかった。生徒たちだけの力で演技することが、このボート練習の最大のポイントだと確信していたのだ。

本選のリハーサルのある5月3日、児童生徒8人と田口教諭夫妻(裏方担当の出場者)、梅津養護教諭(児童生徒たちのために認められた大人の同行者)が発演することになった。朝早く、新花巻駅内の壁画の前に集合すると、先に到着していた田口教諭夫妻は上下いつものジャージ姿だった。送りに行った保護者達は、はっとして顔を見合わせた。東京に行くからとあわててヨーカドーに走り、服を新調して着せてきたからだ。

「俺たちは何をしに東京に行くんだ？」

第一声、田口教諭はカツを入れた。仮装大賞にでるため、合格したいから、児童生徒たちの小さな声がぼつぼつ聞こえた。

「そうだ。俺たちは戦いに行くんだ。東京に遊びに行くわけじゃない」

田口教諭はこぶしを振り上げて叫んだ。

「行くぞー！ 勝つぞー！」

続いて児童生徒の声がこだました。〈次回につづく〉

背景仕掛けを工夫した「ボート練習」



お知らせ！

○ 紙おむつ等支給支援事業について



保健福祉部では、自宅で寝たきり又は日常生活で紙おむつ等を必要とする高齢の方を対象に、現物給付いたします。

次のとおり、申請受付をしておりますので、希望される方は期間内にお申込みください。

詳しい内容については、田瀬地域コミュニティ会議までお問い合わせください。

申請期間 令和7年6月16日（月）～7月31日（木）

受付場所 田瀬振興センター（田瀬地域コミュニティ会議：電話 44-5281）

給付対象者

- ・要介護度2以上の方。
- ・常に紙おむつ、紙パンツ、尿取りパッドを使用されている方。（乳幼児は除きます）
- ・自宅で介護を受けている方。（施設に入所している方の申請はできません）

申請に必要なもの

- ・印鑑・介護保険証などの要介護度が確認できるもの。・現在使用している、紙おむつ等のメーカー名やサイズが分かるもの。（購入時に紙おむつが入っていた袋など）



7月の行事予定

- ・ふれあい昼食会 7月2日(水)
- ・視察研修：昭和の学校、バイオマスエナジー 7月3日(木)
- ・グラウンドゴルフ大会 7月13日(日)
- ・川の生き物調査 7月20日(日)
- ・湖水まつり（花火大会） 7月26日(土)

8月の行事予定

- ・第2回資源ゴミの搬送
- ・市政懇談会・

都合により変更になることもありますのでご了承ください。

編集後記

梅雨に入り、うっとうしい毎日が続いて、体調管理も難しく気を付けないといけません。五輪の牛たちの体調も気になるところ。6月24日五輪牧野において牛の健康診断が行われました。現在、70頭の牛が放牧されています。



田瀬地区の人口

（令和7年5月末現在）

行政区	世帯数	人数			比較 (前月比)
		男	女	計	
田瀬第1	66	76	86	162	二人減
田瀬第2	27	31	29	60	二人減
田瀬第3	69	67	80	147	—
計	162	174	195	369	四人減

花巻市住民登録人口集計表を基に作成しています。



すべてのお問合わせ先

田瀬地域コミュニティ会議 事務局電話 44-5281まで